



2021年度～2023年度 第4期3カ年計画の基本視点とコンテンツ紹介



2021年4月7日(水)～9日(金)
Jミルク事業説明会



一般社団法人 Jミルク
Japan Dairy Association (J-milk)



第4期3力年（2021～2023年度） 中期計画の基本視点



酪農乳業の次の10年をつくるために

目標

成長性・強靱性・社会性を備えた、 力強く成長し信頼される持続可能な産業の構築

提言

力強く成長し信頼される持続可能な産業を目指して
～我が国酪農乳業の展望ある未来に向けた戦略ビジョン～

提言

力強く成長し信頼される
持続可能な産業を目指して
わが国酪農乳業の展望ある未来に向けた戦略ビジョン



j-milk 一般社団法人 Jミルク



「戦略ビジョン」4つの行動計画



1. 酪農生産基盤の強化
2. 需給・流通の安定と競争力の強化
3. 国産品市場の拡大と需要基盤の確立
4. 多面的価値と持続可能性の改善・強化





業界が一丸となって取り組むために ～Jミルクのミッション～



業界が一丸となって取り組むために…

1. 情報交流と協働の基盤となる「情報プラットフォーム」機能
2. 全ての関係者が納得できる、透明性のある合意形成プロセスの構築と管理

NEW

Jミルクのミッション

「酪農乳業及び牛乳乳製品の存在価値を高めるため、情報の集積・開発・提供・**交流**を促進することを基本に、共通課題の解決に貢献する」





4つの事業推進フレーム



1. 質の高いオリジナルな情報開発

研究者や
専門機関との
ネットワーク

調査・データ
分析



2. 迅速で効率的な情報コミュニケーション

アーカイブズ化

デジタル化





4つの事業推進フレーム



3. 議論や交流を促進する共創型の取り組み



4. PDCAサイクルによる事業の改善

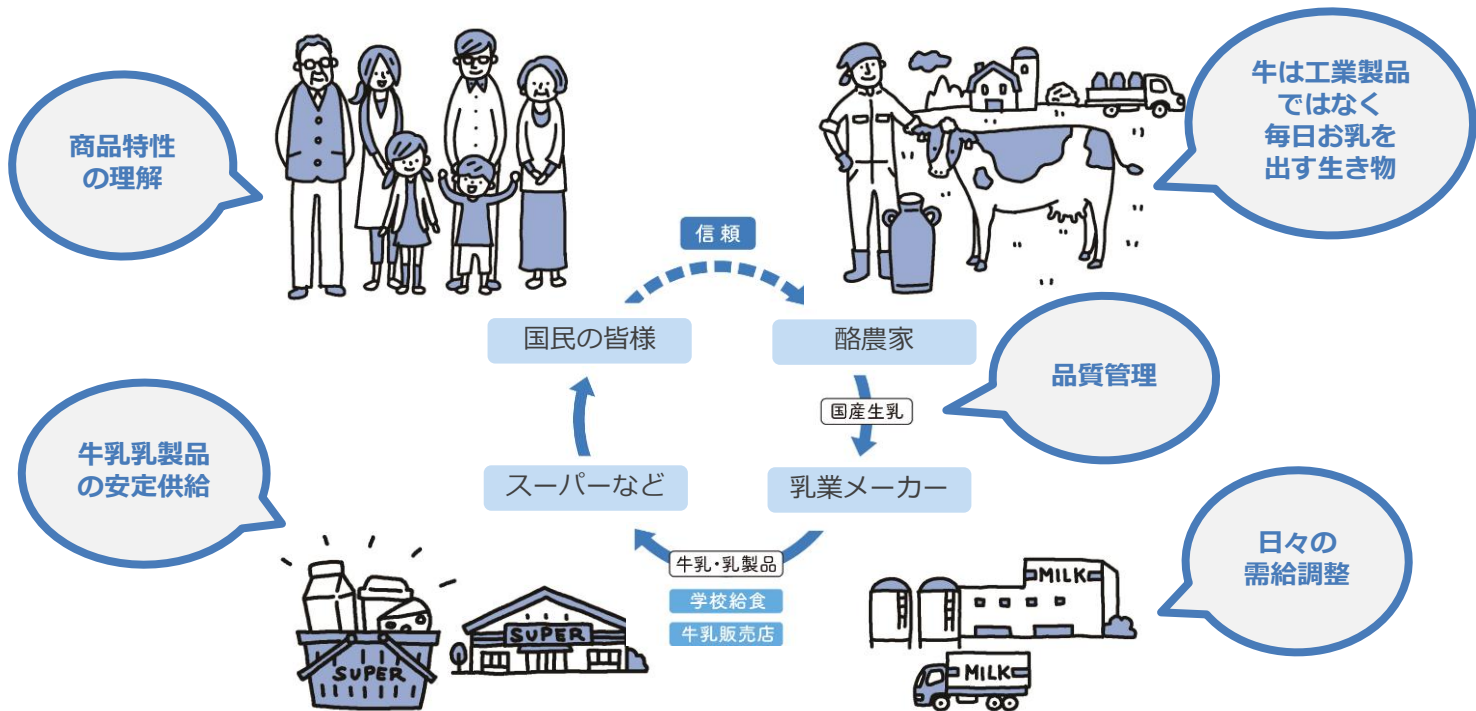




3つの情報コンセプト



1. ミルクサプライチェーンの特徴





3つの情報コンセプト



2. 酪農乳業の産業的な価値

1. 乳用牛を通して利用不可能な草資源を効率的に活用し、栄養豊かな食料を再生産
2. 農地、飼料、牛、堆肥という生産サイクルを生かして、地域農業の物質循環や有機農業に貢献
3. 荒廃農地の有効活用や景観の保全、農村地域の雇用など、豊かな地域社会の形成と経済活動に貢献
4. 多くの人が活躍できる環境があり、教育の場としても活用できる優れた社会的機能





3つの情報コンセプト



3. 食品としての牛乳乳製品の価値

1. 牛乳乳製品は全てのライフステージにおける食生活の課題や栄養ニーズに対応
 - 子どもの健全な成長
 - 免疫機能の低下抑制
 - 高齢者のフレイル予防
 - 高血圧や血糖値の急激な上昇、肥満などの対策
 - 糖尿病やメタボなどの予防
2. 植物性食品と動物性食品をバランスよく組み合わせた日本型食生活にも欠かせない存在





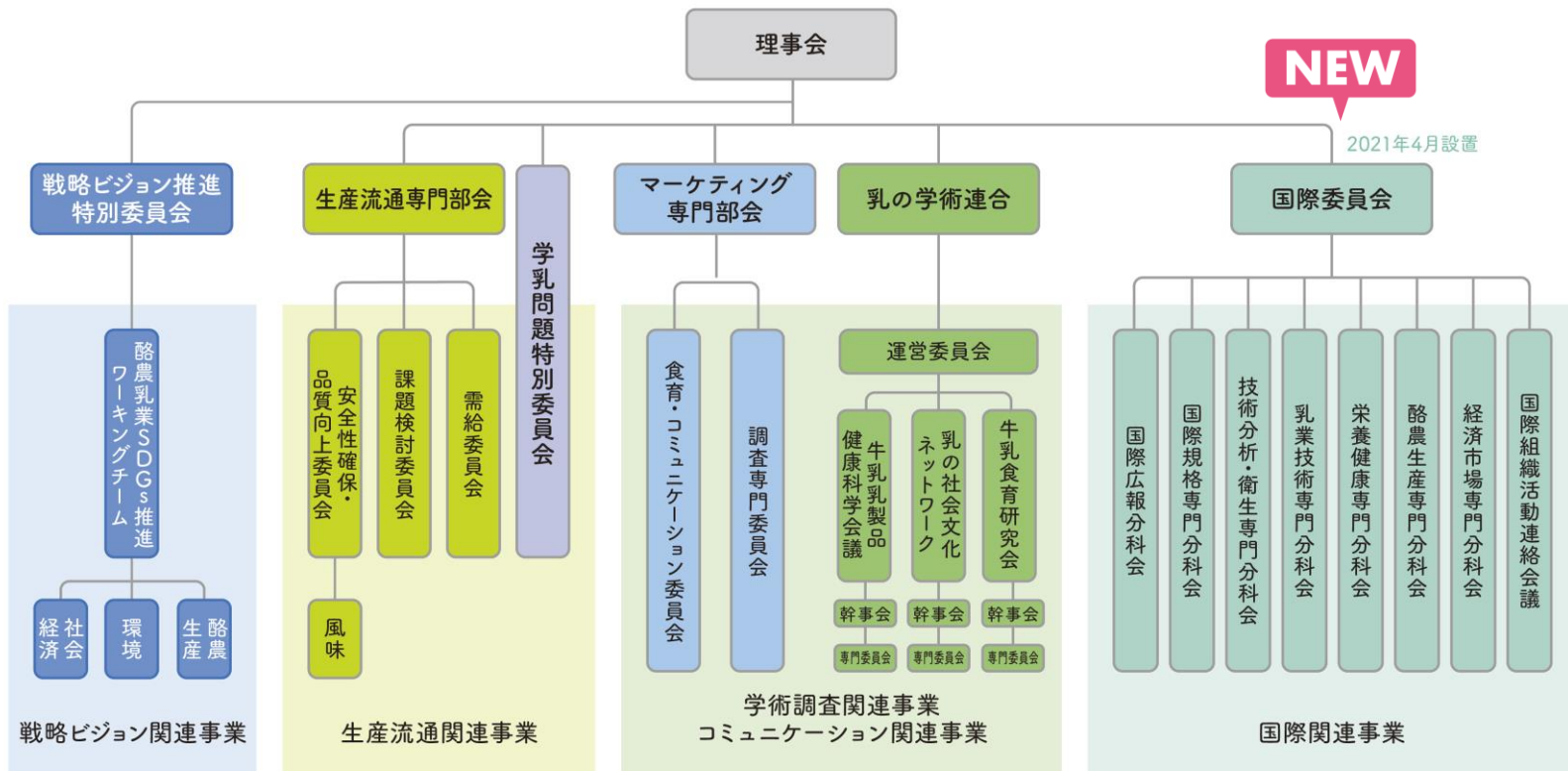
ミッション遂行を支える

新しい運営体制





ミッション遂行を支える「新しい運営体制」



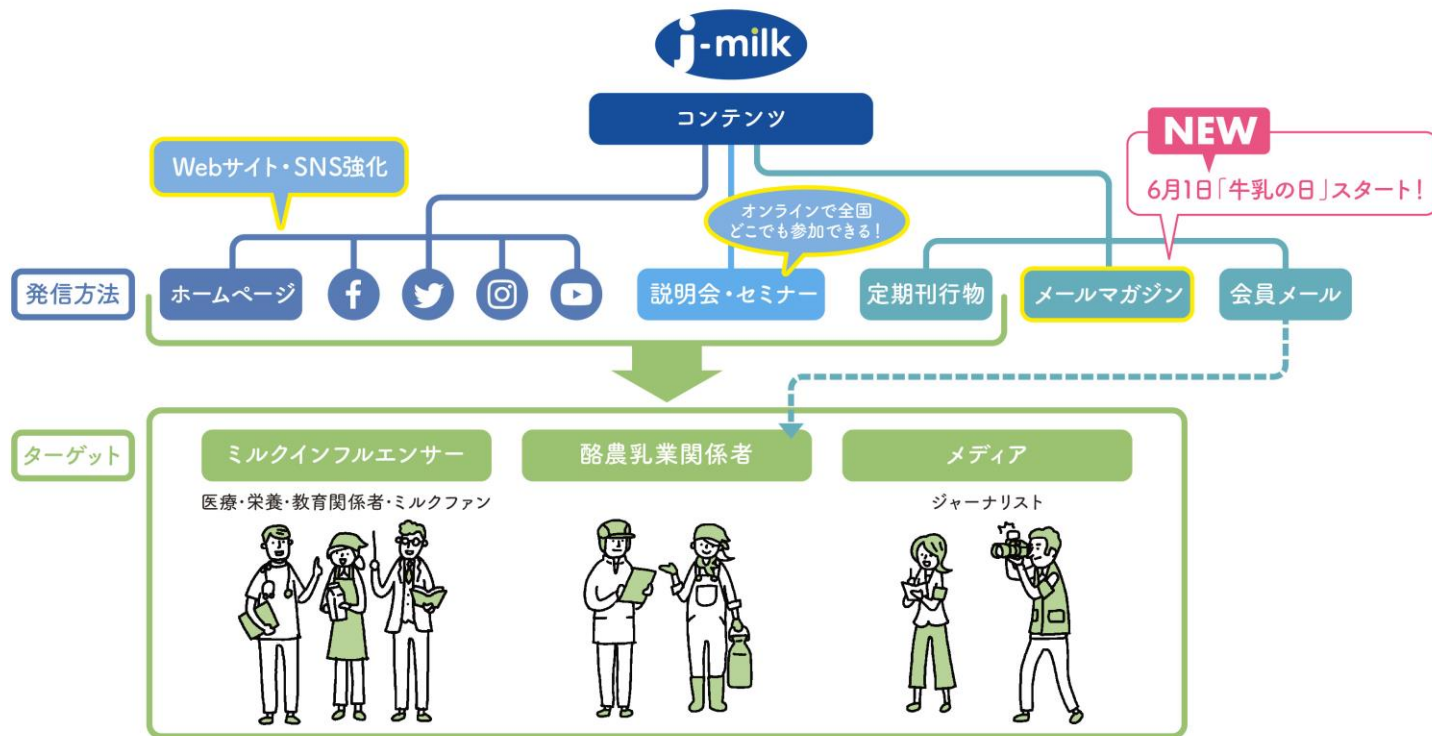


最新&おすすめコンテンツ





Jミルクのコミュニケーションチャネル





食育研修会、乳和食講習会、1Dayセミナーは、「j-milk School」に変わります。



j-milk School

乳和食

健康・栄養

j-milk
School

産業の価値や
取り組み事例



食育
学校給食





セミナーを振り返りたい方へ



j-milk School

リニューアル!



講演動画公開!

2018~2020年度「ミルクの達人1Dayセミナー」

酪農乳業における先人たちの教え

西日本食文化研究会 主宰 和仁皓明先生

「1Dayセミナー」や「乳和食セミナー」等を一括して、「j-milk School」内で開催し、ストック型コンテンツとしてアーカイブズ化していく予定です。

メディアミルクセミナー



Coming Soon!

メディアミルクセミナー「第1回~50回の総括集」



酪農乳業の課題解決のために



NEW

学乳における風味変化対応

「学校給食用牛乳における風味変化事案対応マニュアル」

学校給食用牛乳における風味変化事案対応マニュアル

【興味・興味覚醒のフロー図】

```

    graph TD
      A[加工済] --> B[品質検査]
      B -- OK --> C[品質検査]
      B -- NG --> D[品質検査]
      C -- OK --> E[品質検査]
      C -- NG --> F[品質検査]
      D -- OK --> G[品質検査]
      D -- NG --> H[品質検査]
      E -- OK --> I[品質検査]
      E -- NG --> J[品質検査]
      F -- OK --> K[品質検査]
      F -- NG --> L[品質検査]
      G -- OK --> M[品質検査]
      G -- NG --> N[品質検査]
      H -- OK --> O[品質検査]
      H -- NG --> P[品質検査]
      I -- OK --> Q[品質検査]
      I -- NG --> R[品質検査]
      J -- OK --> S[品質検査]
      J -- NG --> T[品質検査]
      K -- OK --> U[品質検査]
      K -- NG --> V[品質検査]
      L -- OK --> W[品質検査]
      L -- NG --> X[品質検査]
      M -- OK --> Y[品質検査]
      M -- NG --> Z[品質検査]
      N -- OK --> AA[品質検査]
      N -- NG --> AB[品質検査]
      O -- OK --> AC[品質検査]
      O -- NG --> AD[品質検査]
      P -- OK --> AE[品質検査]
      P -- NG --> AF[品質検査]
      Q -- OK --> AG[品質検査]
      Q -- NG --> AH[品質検査]
      R -- OK --> AI[品質検査]
      R -- NG --> AJ[品質検査]
      S -- OK --> AK[品質検査]
      S -- NG --> AL[品質検査]
      T -- OK --> AM[品質検査]
      T -- NG --> AN[品質検査]
      U -- OK --> AO[品質検査]
      U -- NG --> AP[品質検査]
      V -- OK --> AQ[品質検査]
      V -- NG --> AR[品質検査]
      W -- OK --> AS[品質検査]
      W -- NG --> AT[品質検査]
      X -- OK --> AU[品質検査]
      X -- NG --> AV[品質検査]
      Y -- OK --> AW[品質検査]
      Y -- NG --> AX[品質検査]
      Z -- OK --> AY[品質検査]
      Z -- NG --> AZ[品質検査]
  
```

※このマニュアルは、学校給食用牛乳の風味変化に対応するためのマニュアルです。品質検査の結果、OKの場合はそのまま出荷し、NGの場合は原因を調査し、改善策を講じます。

需給短信・需給見通し



生乳需給FACTBOOK（仮称）

Coming Soon!

Coming Soon!

データベース「世界の酪農情況」

国別51か国・過去約20年の酪農乳業データ

- ・酪農家戸数
- ・乳用牛頭数
- ・生乳生産量
- ・乳製品の輸出入
- ・一人当たり消費量等





乳の学術連合とは？



乳の学術連合



	 牛乳乳製品健康科学会議 乳の学術連合	 乳の社会文化ネットワーク 乳の学術連合	 牛乳食育研究会 乳の学術連合
会員の主な研究分野	医学、栄養学、体育学等	農業経済・経営、食文化、人類学、マーケティング等	教育学 食育、栄養指導、 学校給食等
会員数	140名	34名	26名
具体的な研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 牛乳乳製品の免疫機能の影響 ● フレイル、メタボ、糖尿病、認知症等 ● 生活習慣病、乳糖不耐、睡眠・リラックス、栄養吸収等の新規深索 	<ul style="list-style-type: none"> ● 乳の新たな価値創造や食生活の受容 次世代酪農の可能性 ● 「持続可能な開発目標（SDGs）への貢献 ● 食文化、産業の社会・経済・歴史的意義 	<ul style="list-style-type: none"> ● 乳の教育プログラム開発と検証 ● 学校給食における教育的価値、 栄養や文化的な意義 ● 地域、家庭、社会、企業等における 食育活動

研究発表会
JAPAN MILK CONGRESS

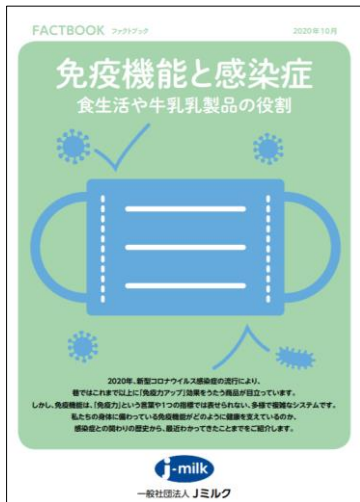




最新の研究・調査



FACTBOOK



5月発行予定

「栄養とSDGsと牛乳乳製品」

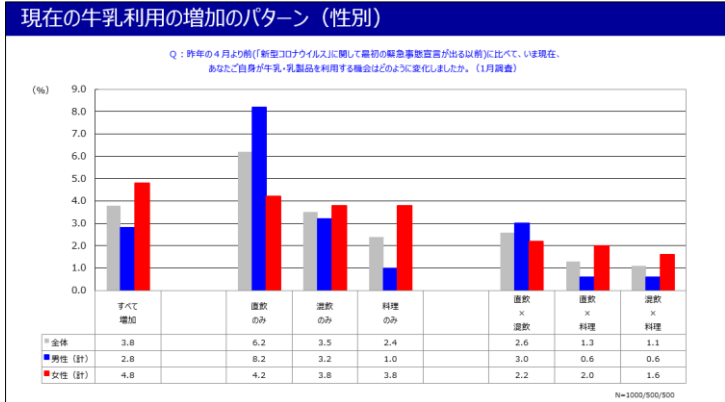
アカデミックリサーチ アップデート

NEW

- 牛乳摂取がヒトの健康に及ぼす多様な効果
- 今後議論になるであろう「植物性と動物性」発信予定



牛乳乳製品に関する食生活動向調査



Coming Soon!

二次調査より
「コロナ禍の中、牛乳の飲用利用は多様化」



最新・おすすめライブラリー♪



NEW

Jミルクライブラリー

現在約2,300冊！
蔵書検索システム、
使ってみてね



酪農乳業史デジタルアーカイブ



牛乳の気になるウワサを
すっきり解決！

日本人は
牛乳を飲
とおなか
ゴロゴロ

牛乳は
乳がん
の原因
になる

牛乳にご飯は合
わない、学校給
食には必要ない

スッキリ解決！

合う・合わないよりも、牛乳が果たしてきた役割の大きさを考えたいと思います。給食に牛乳がなかったら、大きな栄養的問題が起こるでしょう。





酪農乳業関係者向け情報



J-MILK REPORT (Jミルクレポート)

- 年4回発行
- 次号は4月末発行

印刷してリーフレットとしての活用可能！



ミルクで、和食をもっとやさしく、あたらしく。

乳製品は、和食や和食のイメージを刷新して見直す、新しいコンセプトの提案です。和食の発展を促し「和食文化」の発展を推進するとして、和食の発展を推進するから和食から、牛乳が生まれられるから牛乳の需要を推進するからです。和食の発展を推進するから、和食の発展のために、和食に役立てていただきます。

おいしい **やさしさ** **あたらしさ**

和食の発展を推進するから、和食の発展のために、和食に役立てていただきます。

和食 **乳食**

乳和食での牛乳の使い方

和食の発展を推進するから、和食の発展のために、和食に役立てていただきます。

消費者の疑問に答えるためのレポート

牛乳乳製品の品薄はなぜ起こるの？

牛乳乳製品の品薄はなぜ起こるの？

牛乳乳製品の品薄はなぜ起こるの？

消費者がいま知りたい 牛乳に関するこんな疑問

Q1 「牛乳はなぜ一部メーカーの手に回っているのか？ 牛乳不足の心配があるから？」

Q2 「スーパーで牛乳が品薄になった。なぜ？」

Q3 「牛乳の品質や安全が心配。どうしたらいい？」

Q4 「牛乳の価格が上がる。なぜ？」



地域の取り組み事例

「ミルクバリューチェーン」のアーカイブズ化



乳和食・ミルクレシピ



5月完成
予定

オリジナルレシピ開発
「みんなで乳和食」

乳和食eラーニングシステム

コンビニミルクめし

New-
Washoku

乳和食

あなたも
乳和食パートナーに
なりませんか？





【中間報告】素敵な写真&動画、届いております！



丑年企画・第1弾

みんなで
参加してね！

「気分があがる♪淹れ方にチャレンジ！ カフェオレ vs ミルクティー あなたはどちら派？ 全国調査」

2021年は丑年！



神奈川県



岩手県



北海道弟子屈町



大阪府



北海道札幌市



景品は
特製ミルク
グラス

【田島硝子製】
スペシャリティ
ミルクグラス
牛乳専用グラス





みんなで拡散！おうちで作ろう！



気分があがる↑ミルクレシピ

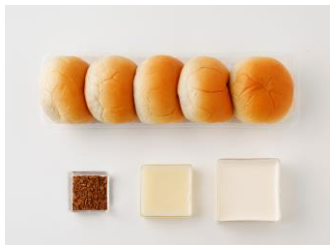
生クリーム



コーヒークリーム in あんぱん

Point!

- ふんわり角が立つくらいに泡立て加減がおいしいポイントです。
- 生クリームを泡立てる時に、氷水をあてて、クリームの温度が高くないようにすると良いです。



★材料（作りやすい分量）
 ミニあんぱん（市販品）5個
 生クリーム（動物性） 50ml
 インスタントコーヒー 小さじ1強
 練乳（コンデンスミルク）大さじ1



① 生クリームにインスタントコーヒーをそのまま加え、完全に溶けたら角が立つまで泡立て、練乳を混ぜて、チャック付きの袋に入れる。



② あんぱんに切り込みを入れ、クリームを入れた袋の先を切って、あんの上の隙間に絞って入れる。



できあがり！



国際関連組織・国際機関との連携強化



IDF
(International Dairy Federation)



世界の酪農乳業の課題を共有

GDP
(Global Dairy Platform)



酪農乳業のエビデンス開発と共同プロジェクト

FAO



国連食糧農業機関

JOIN!

IFCN
(International Farm Comparison Network)



酪農経営の国際比較ネットワーク

DSF
(Dairy Sustainability Framework)



酪農乳業の持続可能性を評価





国際情報により、競争力強化と持続可能性UP



NEW

「国際委員会」設置

2021年4月1日「国際委員会」を新たに設置。

●目的

- ・世界やアジア地域における酪農乳業の科学・技術・経済等の共通する諸課題に適切に対処する。
- ・国際情報を多面的に収集し国内関係者へ提供発信することを通して、わが国酪農乳業の競争力強化と持続可能性を高めることに資する。

●委員の構成（予定）

- 1) 全国および地域の酪農団体・乳業団体
- 2) 乳業メーカー、酪農乳業に関連する機械・資材会社などの企業
- 3) 酪農乳業に係る専門研究者等





さらに詳しく
知りたい

活用事例
あります

こんな**情報**
がほしい

「さらに詳しく知りたい」「活用事例あります」「こんな情報がほしい」等々、
なんでもお気軽にご連絡ください。

コミュニケーショングループ 鈴木
✉ : h-suzuki@j-milk.jp

✉ info@j-milk.jp 🖥️ <https://www.j-milk.jp> 📘 <https://www.facebook.com/jmilkjp>

📷 j_milk_official 🐦 @Jmilkofficial 📺 YouTube公式チャンネル

